

【緊急報告】

2011年5月11日

みなさまへ

全日本建設運輸連帯労働組合
書記長 小谷野毅

関西地区生コン支部に新たな権力弾圧 支部役員ら13人が不当逮捕

前略

本日朝、当組合の関西地区生コン支部に対し、新たな権力弾圧が加えられました。

高副委員長を含む役員と組合員が13人も逮捕され、支部事務所にもテレビカメラ付で家宅捜索が行われました。(昼のテレビニュースでは、自宅で早朝に逮捕、連行される組合員の姿まで報じられました。)

被疑事実は、昨年5月14日に関西宇部株式会社に対してとりくんだ抗議行動を指して「威力業務妨害」だとしたもの。同社はセメントメーカー宇部興産の直系子会社で、3年前から春闘で交わした労働協約の履行をめぐる労働争議が続いており、協定履行を求めた08年7月の抗議行動が威力業務妨害だとして09年2月に刑事弾圧事件がしくまれたことがあります。今回はこれに次ぐ2度目の弾圧となります。

関西宇部の代表取締役、木村貴洋は今年4月に大阪広域協組理事長に就任したばかりですが、就任にあたって、「長期ストで失われたゼネコンからの信頼回復に全力でとりくむ」と挨拶しました。長期ストとは、昨年7月～11月の4カ月間、中小企業と労働者がからだを張って、生コン販売価格の適正化を実現したたたかいを指しています。いったいどちらを向いて所信表明をしているのかあきれた話ですが、いずれにせよ、今回の弾圧は、木村理事長がいうところのゼネコンに対する信頼回復の第1弾ということなのでしょう。

われわれ連帯労組は、仲間の早期奪還に努力するとともに、怒りに燃えて反撃を開始します。引き続き続報をお送りしますので、関心をお寄せください。とりいそぎ。

以上